

## 国際農業工学 4月21日分 課題2

### ・国際協力における国際開発コンサルタントの役割

国際協力には農業・農村開発、水資源の確立、地域開発、環境保全、平和構築、エネルギー開発などがある。国際開発コンサルタントは、開発の対象となる地域の課題やその元凶を調べ開発計画を立て、建設会社を決め、メンテナンスが必要なものもあるため上手くいっているかモニタリングして、フィードバックを開発計画に加えるなどの事業を行う役割をになっており、技術的な専門家集団である。

### ・印象に残ったキーワード

私が印象に残ったのは岩本社長が2か月ぐらいの期間の海外出張を年に3回ほどする生活を20年以上続けているという話だ。つまり一年の半分は海外で過ごすことになっているというのを聞いて少し驚いたが、現地での調査や現地の人との話し合いなどを行わなければならないことを考えると、当たり前というか妥当な期間だと思った。海外出張が多いと不便なこともあるように思えるが、それを引き換えにするのが気にならないくらい、大きなことができるから国際開発コンサルタントの仕事をしてらっしゃるのだろうと思った。